

令和5年9月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和5年9月26日（火）午後2時00分～午後3時25分

場 所：大野市役所 大会議室



## 大野市教育委員会 9月定例会 次第

令和5年9月26日（火）午後2時00分～  
大野市役所 大会議室

### 1 開会

会議録署名人 松田委員 羽生委員

### 2 8月定例会の会議録の承認について

### 3 教育長重要事項報告

### 4 議事

- 議案第68号 大野市小学校再編支援事業補助金交付要綱の一部改正
- 議案第69号 大野市部活動地域移行検討委員会委員の選任について
- 議案第70号 大野市民間保育所等電気料金高騰対策支援事業補助金交付要綱
- 議案第71号 大野市保育の職場環境改善事業補助金交付要綱
- 議案第72号 大野市U29夫婦支援事業実施要綱

### 5 付議事項

- 1) 大野市通学区域審議会からの答申について
- 2) 10月行事予定について

資料1

資料2

### 6 その他

- 1) 学校再編に伴う施設改修の進捗状況について
- 2) 屋内型子どもの遊び場に係る実施設計及び指定管理予定者のプロポーザル結果について
- 3) 保育園業務支援システム導入・運用業務公募型プロポーザルの結果について
- 4) 8月の業務報告について
- 5) その他

資料3

資料4

資料5

### 7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	横田晃弘
	教育総務課長	指岡哲郎
	学校教育審議監	山川龍一
	こども支援課長	山崎勝彦
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課課長補佐	森永奈緒子

<傍聴者>

なし

## 【開会】

【教育長】 ただいまから大野市教育委員会 9 月定例会を開会する。

## 【教育理念唱和】

## 【会議録署名人】

【教育長】 本日の会議録署名人は、松田委員、羽生委員にお願いする。

## 【8 月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】 事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があればお願いする。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 8 月定例会会議録については事務局からの提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】 事務局の提案どおり承認する。

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】 本日は、通学区域の変更について申し上げる。先般、大野市通学区域審議会より、有終西小学校を卒業する児童が進学する中学校の通学区域の変更について答申をいただいた。詳細は答申書に譲るとして、今回の取り組みを通して、教育長としての考えの一端を述べたい。

大野市教育委員会は、「18 年をつなぐ教育」をキーワードに、学校再編という大事業の推進を通して、多方面にわたり教育環境および子育て環境の総合的な整備を進めている。今回の有終西小学校の件もその一環である。令和 6 年度の中学校 2 校体制のスタートに際し、絶好の機会であるし、必要であるなら決して逃してはならないタイミングである。この件が整理できたら、有終東小学校の件にも適切に対応する必要がある。

学校の現体制が約 50 年間続いてきたことを考えれば、学校再編そのものは言うまでもなく、有終西小学校および有終東小学校の件も一朝一夕に解決できるものではないことは重々承知している。しかし、半世紀もの年月が経てば制度が今の社会情勢に合わない部分が出てくるのも必然である。その状況を注視し、必要な対応を果敢にとっていくことは我々の大きな使命であり、信念をもって取り組む必要がある。

ただ、信念を貫くことと強引に突き進むことは区別が必要である。一連の学校再編の取り組みも段階的な考え方を採っている。市民の皆さんが少しずつ取り組みが進んでいく状況を理解し受け入れている中で、次の展望が見えて来るように丁寧に進めている。

今回の有終西小学校の件についても、物理的にも心理的にも定着するまで

には一定期間を要する。大野市の18年をつなぐ教育のさらなる充実を見つめながらも、児童や保護者の思いにも十分寄り添いながら丁寧に着実に進めて行きたい。

### 【議事】

【教育長】議案第68号 大野市小学校再編支援事業補助金交付要綱の一部改正について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第68号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】議案第68号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第68号については、提案どおり承認する。

議案第69号 大野市部活動地域移行検討委員会委員の選任について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】議案第69号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】委員は9名ということだが、今回選任された残りの方は春に選任承認させていただいたスポーツ関係の委員に追加されるという考え方でよいか。

【教育総務課長】そういう考え方でよい。具体的には、軟式野球とバスケットボールとサッカーの3競技団体1名ずつで3名。開成中学校と陽明中学校の校長、大野市PTA連合会から1名、大野市スポーツ協会から1名が選任されていて、新たにこの2名を加えて全体で9名ということになる。

【羽生委員】この機会に伺いたいですが、今年度から教育委員会の中に部活動のコーディネーターがいらっしゃるが、教育委員会とどういう関わりを持って、どのような業務をされているか教えていただきたい。

【教育総務課長】部活動の地域移行については、やはり学校と地域クラブとの連携が非常に重要になってくる。本年4月からコーディネーターを1人配置している。部活動の休日地域移行を進めるにあたり、コーディネーターが学校の顧問などに直接話を聞きに行っている。例えば、学校では休日にどのような行事があって、地域クラブの練習日と重なっているとか、逆に地域クラブにはどんな課題があって、学校の部活動とどのような連携が必要であるかなどという調整をさせていただいている。検討委員会の中では課題を一つ一つ整理をしながら解決できるものを解決して、次に検討するものは何かという整理の仕方をして順次、進めているところである。この検討委員会の中の事務局としても出席している。

——<その他の意見・質問なし>——

【教育長】議案第69号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第69号については、提案どおり承認する。

議案第70号 大野市民間保育所等電気料金高騰対策支援事業補助金交付要綱について、事務局の説明をお願いする。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】議案第70号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第70号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第70号については、提案どおり承認する。

議案第71号 大野市保育の職場環境改善事業補助金交付要綱について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】議案第71号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

【教育長】補助額が10分の10というのは県費か。

【こども支援課長】議案第71号は県の事業を受けての市の補助事業なので県費10分の10である。議案第70号の電気料金支援事業については、令和3年度の同期間の電気料金の合計額との差額の2分の1を市が補助し、そのうちの2分の1が県費になるので、実質県・市それぞれ4分の1ずつの負担になる。議案第71号の職場環境改善事業の家賃補助については、月額4万円が上限だが、そのうちの半分は県補助。それからフォロー体制については、上限30万円から50万円があるが、そのうちの半分が県補助。最後にメンタルケアについては5万円上限の10分の10が県補助になる。

——<その他の意見・質問なし>——

【教育長】議案第71号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第71号については、提案どおり承認する。

議案第72号 大野市U29夫婦支援事業実施要綱について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】議案第72号についてご意見、ご質問等があればお願いします。

【教育長】この事業についても国や県から財源が入ってくるということか。

【こども支援課長】その通りである。

——<その他の意見・質問なし>——

【教育長】議案第72号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第72号については、提案どおり承認する。

#### 【付議事項】

【教育長】付議事項1) 大野市通学区域審議会からの答申について、事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】このような答申が出たことで、これから保護者に対して説明しながら十分にご意見をお聞きして欲しいのと、出席者が極力たくさん来ていただけるような配慮をしてほしい。無関心でいられるのが一番困る。通学区域審議会の前に有終西小学校で意見交換会があった時には、あまりたくさんの方が来られなかったという話を聞いていて、少ない人数の中で流れていくのは

少し違和感があり、極力、どんな意見でもたくさんの人から出てくるような配慮をお願いしたい。

【学校教育審議監】事前の保護者意見交換会は参加者が8名だった。6年生の保護者だけを対象にしたのではなく、全校児童の保護者を対象にしたが、案内から開催までが10日以内だったという点は一つの反省点である。そこで、今回有終西小学校への説明会については、早く説明を聞いていただきたい思いはあるが、案内を出してから余りにも近い日の説明会だと参加者が少ない恐れがあるため、10月の第2週を考えている。小学校やPTAの役員の方々の都合も調整をして、最終決定をする予定でいる。前回も行ったが、今回も都合のつかない方にはライブ配信を行いたいと考えている。

【教育長】補足だが、9月8日付の教育総務課長名で、有終西小学校の保護者全員に対して文書を送付している。今このような審議が行われているが、9月19日に第3回最終の審議会が行われ、それが終わって答申をいただいたら、教育委員会で正式に決定する前に皆様にきちんと説明をして、ご意見を伺う機会を持ちたいという事前アナウンスをしている。どのような審議になっているのか不安に思われている方もいらっしゃると思うので、二学期が始まった時点で事前アナウンスをさせていただいて、今のご意見のように、丁寧に進めていきたいと考えている。学校だよりなども頻繁に出しているのでも、そういうところでも周知させていただきたいと思う。また、審議会第1回、第2回の議事録や資料もすべて大野市のホームページにアップしてあるので大野市通学区域審議会で検索してご覧いただきたいという案内もしている。議事録や資料を見ていただくという議論があったということも分かっていたので、そのような配慮もさせていただいている。今回の説明会に皆さんが関心を持って来ていただけるとありがたいと思っている。再編検討委員会の時の説明会でもそうだったが、説明といっても10分程度で、あと50分はいろんな意見や考えをお聞きしてきたという感覚があるので、今回もしっかりとお聞きして、10月の定例教育委員会に報告ができるようにと思っている。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】付議事項1)については、以上とする。

付議事項2) 10月行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問などがあればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】付議事項2)については、以上とする。

## 【その他】

【教育長】その他1) 学校再編に伴う施設改修の進捗状況について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【教育長】8月の末に我々もその進捗状況を見にいかせていただいた。



【教育総務課長】学校が夏休みの期間を利用して、学校改修の現状ということで、教育長はじめ教育総務課の職員が改修状況の確認を行っている。今年は現場でも猛暑であったが、作業をしている人たちからは、熱中症にも十分配慮しながら工程通り一生懸命やってきたという報告もいただいたので、発注者側としてもその辺りに気を張りながら進めていきたいと思っている。

【教育長】教育委員の皆様には学校訪問をしていただく時に、改修中の学校の授業風景や、改修状況などを見ていただけるような工程も考えられる。実際にどのような改修状況か、子どもたちも少し不便な状況であってもしっかりとやってくれているので、事務局の方で少しその辺りを勘案しながらお願いしたい。

【教育総務課長】そのように調整させていただきたい。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】その他1)については、以上とする。

その他2) 屋内型子どもの遊び場に係る実施設計及び指定管理予定者のプロポーザル結果について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他2)については、以上とする。

その他3) 保育園業務支援システム導入・運用業務公募型プロポーザルの結果について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】その他3)については、以上とする。

その他4) 8月の業務報告について、説明は省略するが、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】学びと遊びと体験の広場については、議会の委員長報告においても、初めての業務でとても大変だったと思うが本当にありがたかった、今回の課題を整理してまた来年よろしくお願いしたいという発言があったので、付け加えておきたい。

——<その他意見・質問なし>——

【教育長】その他4)については、以上とする。

その他5) その他で、事務局から何かあるか。また、委員からも何かあればご発言いただきたい。

【教育委員会事務局長】

本日、こちらが提案をさせていただいた議案の議決もあった。教育委員会関係は三課ともに補正予算案のみであったが、一般会計の補正予算が全会一致で可決をいただいたことを報告させていただく。また本日のこの議案の中にもこの9月補正予算関係の議案の提案をさせていただいて承認いただいたので、速やかに執行に努めて参りたい。

【学校教育審議監】10月12日に開催される連合音楽会の案内を配らせていただいた。今年度は小学校のみの開催となるが、10月12日に大野市文化会館で開催されるので、時間があれば観覧いただきたい。今年はコロナが5類

に下がったため、児童の発表に加えて、以前行っていたように特別演奏としてプロの演奏を子どもたちが聴く機会も設けているので、一緒にお楽しみいただきたい。

また、先ほど説明があったが、教育委員の皆様の学校訪問の日程調整についてもご協力いただきたい。

【松田委員】先ほど申し上げればよかったが、子どもの遊び場のことで、新聞を見て少し気になったことがある。結ステーションの駐車場を有料にすると聞いた。子どもの遊び場の駐車場にもなるのではないかと思うので、その辺りの何か配慮がされているか、もし分かればお願いしたい。

【こども支援課長】結ステーションの駐車場については、これまでもいろいろな課題がある。例えば市民が長期に無料で使っていたり、隣接する医療機関の駐車場になっているということもある。今、中部縦貫道も開通して、いよいよ人がたくさん集まってくれるような施策を進めている中で、街中の結ステーションというエリアに当然人を集めていきたい。そうなると、あの場所が一番使いやすい駐車場になる。そして今、子どもの遊び場も作るので、子育て世代も集まるし、観光客も集まってくるということを期待し、各施策を進めている。そうなると、あのエリアは当然、駐車場の取り合いになる。ちょうど六間通りで境になっていて、南側に子どもの遊び場や水の学校があり、北側に平成大野屋や土産屋がある部分の駐車場になる。例えば、子どもの遊び場にきた人が南側に止めようと思ったらいっぱいになっている、では北側が空いているからと北側に停めてしまう。その逆の場合もある。そうなると、観光客の統制がとりづらくなるので、駐車場は一体的に管理をしていく必要がある。子どもの遊び場の管理を受ける予定の業者は、業務の中から駐車場は切り離している。当然駐車場が不足するので、城下町南広場や、城下町東広場や、或いは亀山の登り口あたりの駐車場、亀山西側の城下町西広場などの駐車場も含めて、市街地全体で上手に運営していく方法を、各部局横断で検討しているところである。一番利用価値の高い部分は少し有料にして、公平感のある駐車場にしたかどうかということで、来年度、実証実験を予定している。そしてその実証実験の結果を踏まえて、令和7年度以降に子どもの遊び場の運営も含めて、管理の仕方をしっかり決めていくことになる。

【松田委員】子どもの遊び場には、乳幼児を連れた保護者も来られると思うのでその辺りの細かい配慮をしていかないと、せっかくの施設が不平不満が出る施設になるのは大変申し訳ないと思うので、どうかその辺りの配慮をお願いしたい。

【羽生委員】先日、連合体育大会の開会式に寄せていただいて、本当に久しぶりにマスクを介さない子どもたちの声と笑顔に、すごく元気をもらってきたが、暑い夏の間の練習は先生方も子どもたちも大変だったと思う。今コロナも5類に移行し、実際私たちの目や耳にはいろいろな数字や状況が入ってこないが、夏休み明けて新学期に入り、季節外れのインフルエンザ等も蔓延しているし、私の職場でもずっとコロナの感染者があとを絶えない。小中学校の方では、そういった点も含め、元気に登校されていらっしゃるのか。登校しぶりや不登校のようなこともなく、元気なのかということが少し気になっているので、状況を教えていただきたい。

【学校教育審議監】コロナに関しては、一般の感染症と同じような集計をしてい

るので、これに特化した数字は持っていないが、クラスターが発生して学級閉鎖をしなければいけないとか、休校にしなければいけないということは聞いていない。ただ1点、教職員の半数が感染してしまった小学校があり、その学校は子どもたちは元気だったが、1日だけ休校という措置をとらせていただいた。ただ、休校に至る直前が土日だったので、日にちも空いていたこともあり、子どもたちの様子も細かく聞き取るとみんな元気だということで、その翌日からは学校を再開した。教職員に関しては、4月から今日までの間に感染をして病気休暇を取得した人数はかなりいたが、重症化はせずに職場復帰をしている。インフルエンザについては、大きく流行しているという情報は入ってきていない。

それから、夏休み明けの登校しぶりについては毎年ご心配をいただいているが、今のところ新規の不登校については聞いていない。

【こども支援課長】保育園では、民間の1園で先ほどの学校と同様に、職員と児童が半分ほど感染したという事例があった。その園は3日程度自宅での保育の協力を呼びかけして、児童数を少し減らしていただき、何とか乗り切った。

【教育長】最後に、学びと遊びと体験の広場について、一週間ほど前にある保護者に呼び止められ、この話題についてすごく喜んでいらっしゃる話をいただいた。その方は、我々が学校再編の説明会に保育園に行った時に、意見交換会の中で、夏休み中に子どもたちを預ける場所がないとおっしゃっていた。彼女は、あの時の話を今実現してくれたことに感謝し、とても助かった、他の保護者にも伝えたいとおっしゃっていただいた。本当にありがたかった。また、いろんなニーズや意見や心配などが伝わってくると思うが、いろんな意見を出し合いながら良い方向に進めていきたいので、どうぞよろしくお願いしたい。

【こども支援課長】夏休みは終わったが、また冬休みや春休みがくるので、夏休みの反省点を洗い出しているところである。また、次回の長期休業に向けて取り組んでいきたい。

#### 【閉会】

【教育長】これをもって、大野市教育委員会9月定例会を閉会する。

午後3時25分終了

令和5年9月26日

---

(松田委員)

---

(羽生委員)